

# KITAGIN NEWS RELEASE 2024

2024年7月24日

各位

株式会社 北日本銀行

## きたぎん SDGs 経営サポートによる「SDGs 宣言」策定支援について ～新谷設備工業株式会社～

株式会社北日本銀行（頭取 石塚恭路）は、取引先企業さまの SDGs への取り組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「きたぎん SDGs 経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうち Basic（基本版）を通じて、新谷設備工業株式会社（代表取締役 新谷剛志）が SDGs 宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

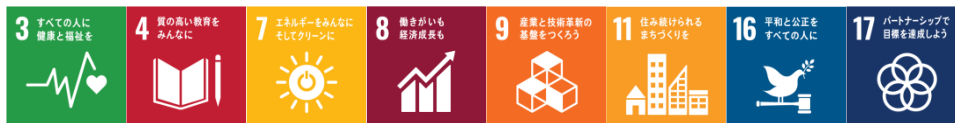
今後とも当行は、取引先企業さまの SDGs の取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

### 1. 会社概要

会社名	新谷設備工業株式会社
所在地	〒020-0828 岩手県盛岡市大慈寺町8番46号
代表者	代表取締役 新谷 剛志
業種	建設業

### 2. 重点項目



### 3. きたぎん SDGs 経営サポートについて

取引先企業さまの SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への取り組みを促進するため、取引先企業さまの SDGs の取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと（Basic：基本版）、また、サプライチェーン分析による事業活動の流れと SDGs 貢献度を分析し、未来志向の目標設定（Progress：発展版）をお手伝い致します。

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

営業統括部 事業コンサルティング室（担当：菅原） TEL：080-5125-4082

## 企業概要



# 新谷設備工業株式会社

## 新谷設備工業株式会社

代表取締役 新谷 剛志

(所在地：岩手県盛岡市)



## 当社について

当社は、2015年に岩手県盛岡市で創業し、配管設備工事や空調設備工事をメインに事業を行っております。

創業以来主に岩手県を中心に道路や駐車場等の融雪を行うための配管設備工事を行っており、降雪の多く気温も低いこの岩手県の皆様が安全に活動できるように事業に取り組むことで、住みやすい街づくりを行っております。

また、地元児童施設への寄付活動や東日本大震災以降被災地への寄付金活動を行っており、活動を通じて持続可能な地域社会への貢献をしております。

## 現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	温室効果ガス排出量の削減、エネルギー使用量の削減、製品における資源使用量削減
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、従業員の心の健康保持、コミュニケーションの促進
地域社会への貢献	寄付活動、地域金融機関との連携、地域とのコミュニケーション
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、不正の早期発見・防止策、業務効率化や生産性の向上

# 新谷設備工業株式会社 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2024年7月24日  
新谷設備工業株式会社  
代表取締役 新谷 剛志

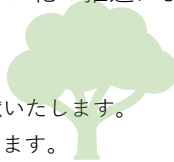
## マテリアリティ（重要課題）

### 環境の保全

エネルギー利用の効率化を図ると共に、ペーパーレス化の推進による資源ロスの削減に努めます。

#### ▼目標・取り組み内容

- 再生エネルギーの活用により温室効果ガスの削減に貢献いたします。
- 事務所のLED化を行い、エネルギー使用量の削減を行います。
- ペーパーレス化を推進し、紙使用量の削減を行います。

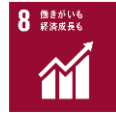
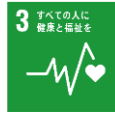
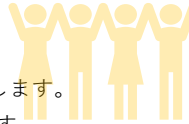


### 従業員の働きがい

ワークライフバランスの実現を図り、働きやすい職場環境を整備します。

#### ▼目標・取り組み内容

- 年1回健康診断の実施継続、計画年休制度を導入いたします。
- メンタルヘルス不調による休職発生をゼロにいたします。
- 就労年次に応じ、旅行券を配布する等福利厚生制度を導入いたします。



### 地域社会への貢献

寄付活動や金融機関との連携を図り、地域社会へ貢献します。

#### ▼目標・取り組み内容

- 地域金融機関と連携したSDGs貢献を行います。
- 地元児童施設への寄付活動を継続いたします。
- 東日本大震災より行っている被災地へのいわての学び希望基金への寄附を継続します。

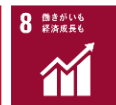
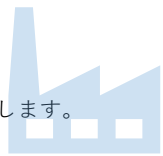


### コンプライアンス・ガバナンス

コンプライアンス体制の強化による不正防止、DX推進による業務効率化に努めます。

#### ▼目標・取り組み内容

- 法令遵守に基づく経営を行います。
- コミュニケーションの円滑化による不正防止を徹底いたします。
- デジタル技術導入による業務時間の削減を行います。



【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ「SDGs経営推進プロジェクト」】